

## 「吾妻山火山噴火防災訓練」の実施について

福島河川国道事務所では、吾妻山の噴火に備え、迅速かつ適切な行動が図れるよう、吾妻山火山噴火防災訓練を実施します。

積雪期に吾妻山が小規模水蒸気噴火した場合を想定して、緊急調査や情報伝達などの訓練を実施します。

- ◆訓練日時 平成27年3月6日（金）10:30～16:00（予定）
- ◆実施場所 福島河川国道事務所防災センターほか
- ◆参加機関 東北地方整備局、北陸地方整備局、福島地方气象台、福島県、福島市、福島河川国道事務所
- ◆訓練内容
  - 被害の規模は、現在仙台管区气象台より発表されている噴火警戒レベル2規模の小規模水蒸気噴火が積雪時に大穴火口において発生した場合を想定。
  - 訓練内容は、吾妻山火山噴火緊急減災対策砂防計画\*に基づき国の砂防部局が実施する被害軽減対策を実施。
  - 当日、実施を予定する主な訓練内容は以下のとおり
    - ・ヘリコプターによる上空からの緊急調査訓練
    - ・災害対策機械等設置・運用訓練
    - ・TV会議システムによる関係機関との情報伝達訓練
    - ・緊急減災対策訓練 など

※ヘリコプターによる訓練では、吾妻山火口周辺ルートの飛行を予定しており、ご希望があれば、マスコミ各社からの搭乗を予定させていただきます。

（搭乗計画等は別紙参照）

ただし、余席の状況及び当日の天候等によりご希望に添えない場合がございます。

発表記者會 <福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ>

## 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

副所長（河川担当） にへい あきひろ 二瓶 昭弘（内線204）

調査第一課長 はたい げんすけ 畑井 言介（内線351）

TEL 024-546-4331（代）

※吾妻山火山噴火緊急減災対策砂防計画

火山噴火時に発生が想定される溶岩流、火山泥流、土石流等の土砂災害による被害を軽減するため、国及び県の砂防部局がハード・ソフト両面の対策を定めたものです。

計画策定にあたっては、福島県緊急減災砂防計画策定委員会（学識経験者、気象庁や自衛隊、消防、警察などの関係機関及び、県・市町村などにより構成）において検討し、平成25年1月に策定及び公表しています。 詳細は下記URLへジャンプ。

(<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/sabo/400/424.html>)



別紙 (ヘリコプター飛行予定ルート、搭乗計画等)

- ◆日時 平成27年3月6日(金) 13:00~15:00(予定)
- ◆飛行ルート 下記エリア(予定)
- ◆搭乗場所 「瀬ノ上ヘリポート」福島市瀬上地内(右記)  
(集合場所)
- ◆飛行予定  
1回目(緊急調査訓練) 13:00~13:40  
2回目(マスコミ各社等希望者) 14:00~14:40
- ◆搭乗定員 各回8名程度

